

講師プロフィール

小松 郁俊 こまつ いくとし

諏訪市医師会長、小松内科クリニック院長

昭和22年、長野県諏訪市出身、順天堂大学医学部卒、医学博士

昭和61年、諏訪市中洲に小松内科クリニックを開業

現在の主な役職

長野県医師会 理事

諏訪市医師会 前会長

前 諏訪市地域医療・介護連携推進センター長（ライフドア すわ）

現在は相談役

信州風樹文庫ふうじゅの会 会長、

諏訪市都市計画審議委員長、

中洲とちの木広場運営委員会 副会長 他

著書

明日が見える もりのかたらい

諏訪の物語 続 諏訪の物語

諏訪探訪 続 諏訪探訪

信州風樹文庫50年 蓼科保養学園50年

平成二十八年本宮二之御柱 写真集

趣味

焚き火 燻製を作りながら焚き火にあたり、音楽を鑑賞しながら本を読み、
コーヒーを、ワインを飲む。 そんな時間が欲しい。

活動

小松郁俊 こまついくとし、昭和22年長野県諏訪市生まれ、昭和49年順天堂大学医学部卒業後、消化器内科に入局し医学博士を取得。昭和61年諏訪に呼び戻されて小松内科クリニック院長となる。医療の情報開示に取り組むと共に地域全体で支えあう医療を提唱。健康づくりのためウォーキングコースを諏訪市各地に設置、住宅環境の整備に景観形成、高齢化社会の居場所づくりに風樹文庫の友の会を結成、地域福祉にとちの木広場を開設、医療と福祉の公開講座開設、地域文化を大切にしたい地域づくりを提唱して、様々な音楽会、展覧会、講演会、フォーラムを主催し、諏訪市の景観計画、福祉計画などを立案。平成2年より蓼科保養学園の嘱託医として子供の心と身体健康づくりに取り組んでいる。諏訪を題材とした童話集やカルタを作成。平成25年長野県医師会常務理事、諏訪市医師会副会長となり、平成27年に諏訪市医師会長に就任して地域医療の活性化に取り組んでいる。